

【記入例】

様式第9号(第20条関係)

様式 10

□一級・☒二級・□木造 建築士事務所登録事項変更届 (☒正本・□副本)

下記のとおり登録事項に変更が生じましたので、建築士法第23条の5の規定により届け出ます。

一般社団法人 福岡県建築士事務所協会会長 殿

令和〇 年 〇 月 〇 日

* 審査

〔 名 称 〕 〇〇株式会社 二級建築士事務所

〔 登録番号 〕 第 2 - 〇〇〇〇〇 号

〔登録年月日〕 令和〇 年 〇 月 〇 日

〔開設者氏名〕 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇

※法人の場合は法人名・役名・氏名をご記入ください。

※変更があった事項のみ記入

記

項 目			変 更 前	変 更 後	変更年月日	
建築士事務所	フリガナ 名 称 ※1 ※2		△△ △△株式会社 二級建築士事務所	〇〇 〇〇株式会社 二級建築士事務所	※年は全て 和歴表記 令和〇年 〇月〇日	
	所 在 地		〒△△△-△△△△ 福岡県北九州市△△△ △-△-△△△ビル	〒〇〇〇-〇〇〇〇 福岡県福岡市〇〇〇 〇-〇-〇 〇〇ビル		
	電 話 番 号 F A X 番 号		TEL △△-△△-△△ FAX △△-△△-△△	TEL 〇〇-〇〇-〇〇 FAX 〇〇-〇〇-〇〇		
開 設 者	個	フリガナ 氏 名 ※3	△△ △△ △△ △△	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	令和〇年 〇月〇日	
	人	住 所 ※4	〒△△△-△△△△ 福岡県北九州市△△△ △-△-△ △△ビル	〒〇〇〇-〇〇〇〇 福岡県福岡市〇〇〇 〇-〇-〇 〇〇ビル		
	法	フリガナ 名 称 ※5	△△ △△株式会社	〇〇 〇〇株式会社	令和〇年 〇月〇日	
	人	所 在 地 ※6	〒△△△-△△△△ 福岡県北九州市△△△ △-△-△△△ビル	〒〇〇〇-〇〇〇〇 福岡県福岡市〇〇〇 〇-〇-〇 〇〇ビル		
	役 員		☑ 別紙1「役員名簿」のとおり		令和〇年 〇月〇日	
管 理 建 築 士	登 録 種 別		二級 建築士	二級 建築士	令和〇年 〇月〇日	
	登 録 番 号		福岡県 第 △△△△△ 号	福岡県 第 〇〇〇〇〇 号		
	フリガナ 氏 名		△△ △△ △△ △△	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇		
	管理建築士講習を修了 した年月日及び修了番号		令和〇年 〇月 〇日 第 〇〇〇〇〇〇 号			
	構造設計一級建築士又は 設備設計一級建築士である 場合にあっては、その旨		構造設計一級建築士	設備設計一級建築士		
	構造設計一級建築士証又は 設備設計一級建築士証の 交付番号		△△△△	〇〇〇〇		
所属 建築士	☑ 別紙2「所属建築士変更事項」のとおり					

※1・3・5 …法人の合併等により新たに法人を設立する場合、また個人事務所で開設者を交代する場合、名称変更ではなく、現事務所を廃業の上、新規申請になります。

※2 …建築士事務所の名称については、前後どちらかに「〇級建築士事務所」と級数区分を記入してください。

※4 …個人の住所は開設者の自宅住所をご記入ください。添付書類に国民健康保険証写が含まれる場合は照合します。

※6 …法人の所在地は登記と照合します。建物名の表記まで一致するようにご記入ください。

変更がある事項のみ記入。それ以外の項目は空欄でご提出ください。

(正本・副本用に2部作成)

変更がある場合は変更後の内容を記入

〔記入注意〕

- 1 下欄「現行の所属建築士及び所属を外れた建築士」には、従前に登録された全ての所属建築士について記入し、そのうち所属を外れた建築士について、所属を外れた年月日を記入してください。
- 2 この書類に記入しきれない場合は、備考の「有」の□の中にレを付けたうえで、この書類に記入しきれない部分を、別紙に記入して添えてください。

新たに所属建築士となった者（管理建築士含む）、及び登録情報に変更があった所属建築士						
フリガナ 氏 名	一級建築士、 二級建築士又は 木造建築士の別	登録番号	登録を受けた都道府県名（二級建築士又は木造建築士の場合）	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にあっては、その旨	構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号	変更年月日 (和暦) 及び事由
フクオカ タロウ	一級建築士	6 6 6 6 6				令和○年○月○日 級の変更
福岡 太郎						
テンジン ハナコ	一級建築士	1 1 1 1 1				令和○年○月○日 姓の変更
天神 花子						

福岡県建築士事務所等指導要綱関係（第5条第1項及び第2項適用書類）》

正本分のみに

- ・追加および免許内容に変更があった建築士の免許の写しを添付してください。
- ・変更内容が構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合は構造設計一級建築士免許証 又は 設備設計一級建築士免許証の写しも添付してください。
- ・転出、退職により名簿から削除される建築士の免許証の写しは不要です。

事由を記入(例：入社、転入、級の変更、姓の変更等)

現行の所属建築士（管理建築士含む）、及び所属を外れた建築士						
フリガナ 氏 名	一級建築士、 二級建築士又は 木造建築士の別	登録番号	登録を受けた都道府県名（二級建築士又は木造建築士の場合）	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にあっては、その旨	構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号	変更年月日 (和暦) 及び事由
フクオカ タロウ	二級建築士	1 2 3 4 5	福岡県			令和○年○月○日 級の変更
福岡 太郎						
クルメ ハナコ	一級建築士	1 1 1 1 1				令和○年○月○日 姓の変更
久留米 花子						
ハカタ ジロウ	一級建築士	2 2 2 2 2		構造設計	1 2 3 4	年 月 日
博多 次郎						
コクラ サブロウ	一級建築士	3 3 3 3 3				令和○年○月○日 退職
小倉 三郎						

※本書は正本、副本のそれぞれに添付が必要です。

※管理建築士を含む、当該建築士事務所に所属建築士として属する全ての建築士の情報を記入してください。
(営業や施工等のみに従事し、設計・工事監理・建築士法第21条に規定する「その他業務」を行わない建築士は必ずしも所属建築士名簿に記載する必要はありません。)

※管理建築士交代の場合、
⇒前任者が所属建築士として残る場合は現行の所属建築士として名簿にご記入ください。
⇒前任者を所属建築士から外す場合は名簿に記入の上、変更年月日欄に外れる日および事由をご記入ください。

事由を記入(例：退職、転出、職種の変更、級の変更、姓の変更等)

		変更前	変更後
(備考) 別紙 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	一級建築士	3名	一級建築士 3名
	二級建築士	1名	二級建築士 名
	木造建築士	名	木造建築士 名
	構造建築一級建築士	1名	構造建築一級建築士 1名
	設備設計一級建築士	名	設備設計一級建築士 名

一枚に収まらない場合は有にチェックの上、別紙を追加。

役員名簿

様式 10 (役員名簿)

[記入注意]

- 1 この書類は、申請者が法人である場合にのみ提出してください。
- 2 全ての役員についてこの書類に記入しきれない場合は、備考の「有」の口の中に✓を付けたうえで、この書類に記入しきれない部分を別紙に記入して添えてください。

変 更 前		変 更 後		
フリガナ 氏 名	役 名	フリガナ 氏 名	役 名	生 年 月 日
コクラ サブロー	代表取締役	フクオカ タロウ	代表取締役	昭和 3 6 年 3 月 6 日
小倉 三郎		福岡 太郎		
クルメ ハナコ	取締役	クルメ ハナコ	取締役	昭和 4 7 年 4 月 7 日
久留米 花子		久留米 花子		
フクオカ タロウ	取締役	ハカタ ジロウ	取締役	昭和 5 8 年 5 月 8 日
福岡 太郎		博多 次郎		
ハカタ ジロウ	社外取締役			年 月 日
博多 次郎				
				年 月 日
				年 月 日

※「業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者」
(建築士法第 23 条の 2 第 3 号)
全ての変更前・変更後の状態を記入してください。
※変更後の内容には氏名・性別・役名・生年月日を記入してください。

《記入が必要な役員例》
■代表取締役 ■取締役 ■業務執行社員（合同会社の場合）
■執行役 ■社外取締役 ■代理権を有する支配人 ■理事 等
(監査役、取締役でない支店長、登記事項に記載がない執行役員等は必ずしも記入する必要はありません。)

			女		
			男・女		年 月 日
			男・女		年 月 日
			男・女		年 月 日
			男・女		年 月 日
			男・女		年 月 日
			男・女		年 月 日
			男・女		年 月 日

(備考)

別紙 有 ☐ 無 ☒ ← 一枚に収まらない場合は有にチェックの上、別紙を追加。